

モニターキャリブレーション

より正確な色で確認するために

液晶パネルは一般的に下記の理由により、常に正確に色を表示するのが難しい側面があります。

- 製造時のばらつき（個体差）、カラーフィルターやバックライトの均一性に若干のズレがある。
- 長時間使用時の経年変化。バックライトの出力の変化や、カラーフィルターの変化によりRGBのバランスが崩れる。

正確なモニタリングを意識するのであれば、液晶の特性を計測し、正しい色表現ができるよう補正する”キャリブレーション”を行うことをお勧めします。

定期的（2週間に1度程度）キャリブレーションを行うことで、常に正しい色を表示させることができます。

モニターの色が揃っていないと...
どれが正しいかわかりません。

キャリブレーション
を実行



ATOMOSはキャリブレーション対応。撮影時から正しい色で確認できるので安心です。

事前準備

キャリブレーションに必要な機材を揃えます。



操作を行う
PCもしくはMac

Atomos Calibration Cable
- USB to Serial
(型番：ATOMCAB004もしくは
型番：ATOMCAB018)



Calibrite ColorChecker Display Pro
もしくはColorChecker Display Plus、
またはX-Rite i1Display Proもしくは
i1 Display Pro Plus

* i1Display Pro Rev.A-02は未対応

対応機種

NINJA/NINJA ULTRA/SHOGUN/SHOGUN ULTRA/
SUMO19 SE/SHOGUN CONNECT/ZATO CONNECT/
SHINOBI/SHINOBI 7/SHOGUN STUDIO2/NINJA V/NINJA V+/
SHOGUN7/SHINOBI SDI/SUMO19/SUMO19 M/
SHOGUN INFERNO / NINJA INFERNO



* FLAMEシリーズ以前のモデルは前のバージョン（Windows版のソフトのみとなります）をご使用ください。ダウンロードURL：http://firmware.atomos.com/atomos_calibrator_1.7.zip

アプリケーションを用意

ATOMOS CALIBRATOR2（無償）をパソコンにインストールします。
ダウンロードページ <https://www.atomos.com/calibration>

ダウンロードしたファイルを起動し、画面の手順に従ってインストールを行ってください。

接続方法

キャリブレーションは、キャリブレーションソフトをインストールしたMacもしくはPCで操作を行います。下の写真を参考に接続を行ってください。



USBポートに次の2点を接続

- i1 Display Pro (Plus)を接続。
- Atomos Calibration Cable - USB to Serialを接続。

* i1Display Pro Rev.A-02は未対応



ATOMOSと接続

Atomos製品のREMOTE端子に、Atomos Calibration Cable - USB to Serialを接続。



接続イメージ図

MacやPC経由でこのように接続します。

キャリブレーション手順



センサーの取り付け例

i1Display Pro (Plus)をモニターの中央付近に来るように、整えます。
このとき、センサーが画面から浮いていないことをご確認ください。

〔ワンポイントアドバイス〕

適切なキャリブレーションを行うために電源を30分間つけてモニターが安定してから実施することを推奨しています。

* i1 Display Pro (Plus)の使い方は、Xrite社のマニュアルをご参照ください。

アプリケーションを起動

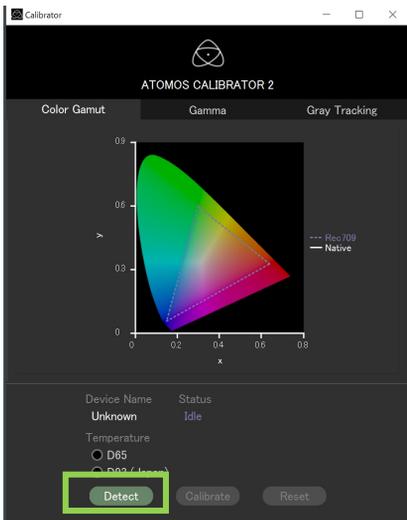
準備が整いましたら、キャリブレーションソフト『ATOMOS CALBRATOR2』を起動します。



Atomos Calibratorをダブルクリックしますと、ATOMOS CALBRATOR2（アトモスキャリブレーター2）が起動します。

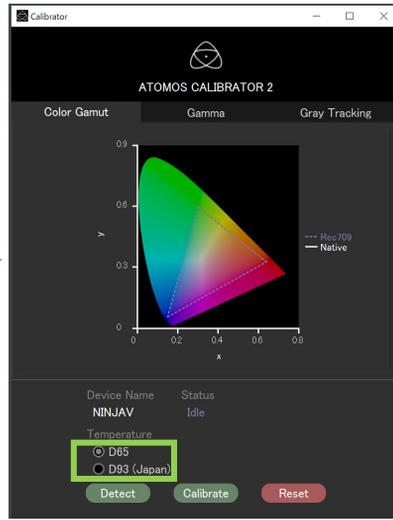
モニターキャリブレーションの実行

ATOMOS CALBRATOR2で、キャリブレーションを行う手順は次のとおりです。
数回ボタンを押すだけで簡単にキャリブレーションを行うことができます。



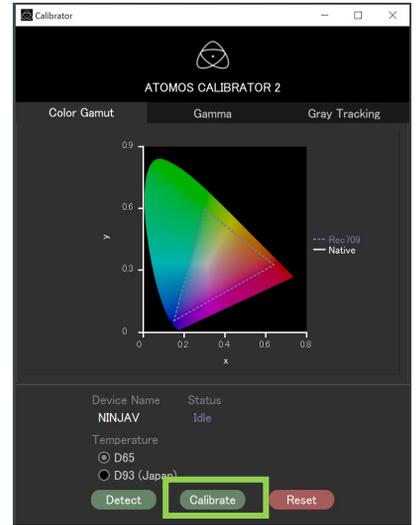
Detectを押します。

接続されているATOMOS製品が検出されます。



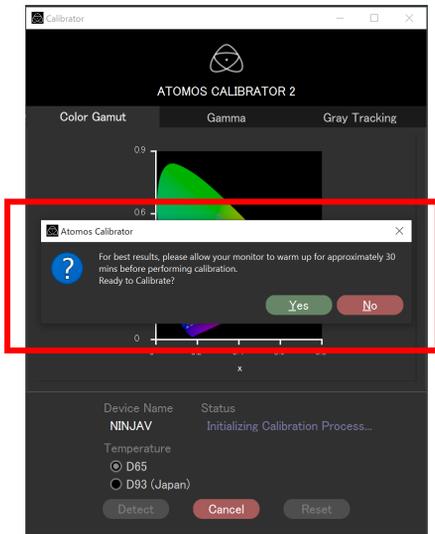
必要に応じて変更

色温度の設定は、Shogun Inferno/ Ninja Inferno のみD93を選択することができます。



Calibrateを押します。

モニターキャリブレーションが始まります。



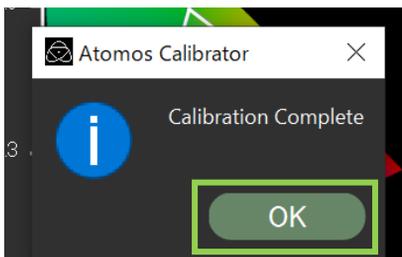
キャリブレーションボタンを押しますと、左の画面のようなアラートが現れます。

メッセージ画面が表示されます。

最適なキャリブレーションを行う為に、キャリブレーションを実施する前に30分以上モニターの電源を入れてウォームアップしてください。
キャリブレーションの準備はできていますか？

準備が整っていればYesをタップしてください。

1~2分でキャリブレーションが終わります。
(機種により時間が異なります。)



キャリブレーションが完了しましたら、OKボタンを押してください。

以上でキャリブレーションは終了です。

アプリケーションを終了し、2本のケーブルを取り外してください。